

第4回

東北被災地

参加無料
定員120名

語り部フォーラム

～いのちを未来に繋いでいく語り部～

Kesennuma

2023

2/26日
2/27月

会場

サンマリン気仙沼ホテル観洋

宮城県気仙沼市港町4-19 TEL.0226-24-1200

及び気仙沼市内・南三陸町内・石巻市内・陸前高田市内



東日本大震災発災から12年を迎えようとしています。
災害もパンデミックも経験し、私たちにとっていちばん大切なことは何か。
私たちと私たちの地域ができること、やるべきことは何か。
学び、考えるだけでなく、これからのひとりひとりのアクションが
未来を創る重要な場面になっていきます。
それぞれの語り部が伝え続けてきた“思い”を調和し、
グローバルな考えや知見、知識が地域の未来に活かされることを願い
気仙沼の地に皆さまが集うことを心からお願い申し上げます。

2/25
(土)

▶ プレイベント (会場/南三陸ホテル観洋)

■ 16:30 ~ 17:50

【映画「一陽来復」上映会】

■ 20:00-21:00

【南三陸てん店まっぷ語り部座談会】

入場
無料

2/26
(日)

▶ 震災を風化させないための語り部バス (気仙沼市内)

▶ 基調講演

 氷見山 幸夫 氏 (北海道教育大学名誉教授・国際地理学連合(IGU)前会長・日本学術会議連携会員)

▶ パネルディスカッション

- ・オープニングプレゼン/「SDGs」/佐藤 杜 さん (志津川中学校1年)
- ・コメンテーター/氷見山 幸夫 氏 (北海道教育大学名誉教授/北海道)
- ・コーディネーター/白井 純 氏 (元 東芝交流財団理事/東京都)
- ・パネリスト/山内 宏泰 氏 (リアスアーク美術館 館長/宮城県)
- 糸日谷 美奈子 氏 (わくわく実験工房代表/千葉県)
- 雁部 那由多 氏 (東北学院大学 学生/宮城県)

▶ 交流会

▶ ピアノコンサート

・ピアニスト/岡本 優子 氏



2/26 (日) 無料シャトルバス運行 予約制

【気仙沼駅10:40発・11:50発】⇒会場

【南三陸ホテル観洋10:45発】⇒海の市(昼食タイム)⇒会場

【サンマリン気仙沼ホテル観洋17:40発】⇒【南三陸ホテル観洋18:20着】



2/27
(月)

▶ オプションプログラム

①気仙沼・南三陸・石巻コース ②陸前高田コース

▶ 語り部座談会

～自然災害と人～ 三陸人の魂

- ・座 長/後藤 一磨 氏 ((一社)復興みなさん会代表)
- ・トークゲスト/畠山 信 氏 (NPO法人 森は海の恋人副理事長)
- 三浦 友幸 氏 (NPO法人 プロジェクトリアス代表)
- 平井 和也 氏 (南三陸・海のビジターセンター センター長)

～13年目の語り部～

- ・座 長/小林 裕 氏 ((一社)東北みらい推進機構 副理事長)
- ・トークゲスト/芳賀 一郎 氏 (気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 館長)
- 大谷 慶一 氏 (いわき語り部の会代表)
- 浅沼 ミキ子 氏 (陸前高田「ハナミズキのみち」の会代表)

～なぜ震災遺構を遺したか～

- ・座 長/釘子 明 氏 (陸前高田市語り部くごこ屋代表)
- ・トークゲスト/宮本 肇 氏 (前 北淡震災祈念公園総支配人)
- 阿部 憲子 氏 (南三陸ホテル観洋 女将)

プログラムの詳細 および参加お申込み方法は裏面をご覧ください

【主催】東北被災地語り部フォーラム実行委員会 【共催】(株)阿部長商店 観光部門グループ(サンマリン気仙沼ホテル観洋・気仙沼プラザホテル・南三陸ホテル観洋)

協力:(一社)気仙沼観光協会/震災伝承施設「命のらせん階段」を伝える会/(一社)東北みらい推進機構/陸前高田市語り部くごこ屋/サンマリン気仙沼ホテル観洋協力会/気仙沼プラザホテル協力会/南三陸ホテル観洋協力会

後援:気仙沼市/気仙沼市教育委員会/気仙沼市東日本大震災津波・遺構伝承館/気仙沼市東日本大震災津波・遺構伝承館 株式会社河北新報社 三陸新報社 階上地域まちづくり振興協議会語り部部会 大川伝承の会 (一社)復興みなさん会 三陸観光復興コンシェルジュセンター

■サンマリン気仙沼ホテル観洋ホームページ URL▶<https://www.kkanyo.jp/> (フォーラムの詳細を随時UPいたしますのでご覧ください。)